

2017年度 活動報告

活動テーマ 「世代を超えて 自分の暮らしを考える」

◆総会（年1回）／運営委員会（原則として毎月第2土曜日 10時～12時）

5月27日	土	2017年度定時総会	7月8日	土	第4回 運営委員会	12月9日	土	第9回 運営委員会
			8月12日	土	第5回 運営委員会	1月13日	土	第10回 運営委員会
4月8日	土	第1回 運営委員会	9月9日	土	第6回 運営委員会	2月10日	土	第11回 運営委員会
5月13日	土	第2回 運営委員会	10月14日	土	第7回 運営委員会	3月10日	土	第12回 運営委員会
6月10日	土	第3回 運営委員会	11月11日	土	第8回 運営委員会			

運営委員会は原則として、ドーンセンターの中会議室で開催。午後に講演会などの行事がある時は午前・午後通して大会議室・セミナー室・特別会議室などを利用

◆当会主催の事業

日 時			種別	内 容	場 所
5	27	土	講演会	「ひとりぼっちをつくらない」 ～CSWの活動を中心に、地域包括ケアを考える～ 講師：勝部 麗子さん 〔豊中市社会福祉協議会福祉推進室長 コミュニティ・ソーシャルワーカー〕	ドーンセンター 特別会議室
7	8	土	防災セミナー & ワークショップ	「いざという時の身の安全と暮らしを考える」 ～地域防災の立場から～ 講師：菊田功さん／朝里和也さん (大阪市危機管理室防災計画課長補佐／担当職員)	ドーンセンター セミナー室
10	29	日	講演会 & ワークショップ	「どうする！ 医療介護連携」 講師：井上由美子さん (元厚生労働省社会保障介護保険部会委員他)	ドーンセンター 大会議室①
2	25	日	講演会	“介護”なんてなんとかなると思っているあなた！？ 今のままだと将来、介護保険はあてにできません！ 講師：伊藤みどりさん〔働く女性の全国センター 副代表・ホームヘルパー〕	ドーンセンター 大会議室①

◆他団体との共催・協働等

5月～7月	介護問題 ホットライン 実行委員会	・新総合事業について自治体へのヒアリング ・介護問題ホットライン（電話相談） ・ホットライン報告書作成 ・介護問題ホットライン報告集会	大阪市立大学 文化交流センター ドーンセンター他
9月28～10月1日			
11月～3月			
3月24日(土)			
9～10月末	NPO 法人高齢社会をよくする女性の会の 呼び掛けに応じて	「高齢者の服薬に関する実態調査」への協力	
11月9日(木)	大阪市防災会議	植本眞砂子(防災委員) 会議に出席し新委員として 当会の活動を紹介。	
12月	民間きずな国民会議 提言募集に応募	「おせっかい」は地域力！ 高齢当事者が参画できる仕組みづくりを！	

◆【研究会】

研究会名	開催回数	主宰者(座長)
介護問題研究会	2017年度前半は、他団体との協働による「介護問題ホットライン」の実践編マニュアル作成と実践研修を担当。この経験により、介護労働や介護関連事業で活動している他団体との繋がりが生まれたことは大きな収穫。 後半は変容しつつ介護保険の当事者から遠ざかっていく介護保険制度に拘った活動を適宜開催。	吉年 千寿子

シニアライフ・サポート倶楽部	原則として奇数月の第1水曜日に開催。2017年度は海外からの介護スタッフが働く住宅型有料老人ホームや、人の尊厳と行動を守る排泄に関して研究している「むつき庵」を見学。また今までに勉強会で取り上げたテーマを振り返って再考し、時代とともに変化してきた事等について勉強した。2回の見学会を含め6回開催。好評のパーソナルメモ作製は当会の担当。	小林 敏子 松浦 恵子
認知症勉強会	原則、偶数月の第1水曜日に開催。認知症を我がことと捉え、ならないようにではなく、例えなっても地域で自分らしく暮らすことを考え学んできた。溢れる認知症の情報を厳選して学ぶ材料とし、DVDやNHKの番組も視聴。ホッコりするエッセイなどの回し音読や脳活ゲームなどにも取り組んだ。2017年度はサポート倶楽部との合同見学会を含め5回開催した。	古田 洋子 田代 眞朱子

◆【講師派遣プログラム】

日時	依頼元	内容	派遣講師
2017. 7. 13	大阪北部コミュニティカレッジ	事例で学ぶ介護保険	植本眞砂子
2017. 7. 21	近畿市民派議員研究会(懇談会)	自治体要請とヒアリングの内容について	〃
2017. 12. 3	久留米男女共同参画推進ネットワーク	高齢者介護はどうなる？老後生活は大丈夫か？	〃
2018. 2. 10	全国一般大阪退職者会	介護保険 ～安心の介護をめざして～	〃
2018. 3. 21	自治労兵庫県本部	介護を巡る情勢、労働組合の役割を学習する	〃

◆【会報・冊子等発行・ホームページ】

号数	発行日	主な内容
会報第95号	2017. 7. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度活動テーマ「世代を超えて自分の暮らしを考える」 ・2017年度定時総会報告 ・大阪市市民活動推進助成事業『報告書』完成！・「他団体協働について」 ・講演会「ひとりぼっちをつくらない…講師 勝部麗子さん」報告 ・関連他団体主催の介護関係セミナー、参加報告 ・研究会だより／運営委員会だより ・インフォメーション
会報第96号	2017. 9. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・“死なない医療”から“死を前提にした医療”への変化をどうとらえるか ・防災セミナー「いざという時の身の安全と暮らしを考える」 ・講師派遣「介護保険・新総合事業のこれから?!」（植本眞砂子） ・他団体との協働事業「介護問題ホットライン」について ・NPO法人高齢社会をよくする女性の会 全国大会 in 徳島 報告 ・「高齢者の服薬に関するアンケート調査」へのご協力を！ ・夢のような50日間～夫を在宅で看取って思うこと（山田芳子） ・研究会だより／運営委員会だより ・インフォメーション
会報第97号	2017. 12. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・講演&ワークショップ「どうする医療介護連携」井上由美子さん ・「民間きずな国民会議」の提言募集に応募 “おせっかい”は地域力 ・他団体との協働事業「介護問題ホットライン」実施しました！ ・大阪市防災会議に参加して ・研究会だより／運営委員会だより ・インフォメーション
会報第98号	2018. 3. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭言「高齢社会をよくする女性の会・大阪」発会25周年を前にして ・伊藤みどりさん(働く女性の全国センター副代表・ヘルパー)講演会報告 ・情報コーナー(2018年度からの改正介護保険/認知症事故救済制度) ・こんな本!あんな本! ・介護福祉士/MSWが衆議院議員になって(尾辻かな子さんインタビュー) ・研究会だより／運営委員会だより ・会員便り 大阪を離れて1年…80歳を前にしての引っ越し ・インフォメーション

ホームページの作成・運営(都度更新) <http://wabas-osaka.life.coocan.jp/>

2017.9.2~3 第35回 NPO法人 高齢社会をよくする女性の会 全国大会 in 徳島に有志参加

2017年度 決算報告

自 2017年4月 1日
至 2018年3月 31日

(単位 円)

科 目	2017年度予算	2017年度決算	増減(対予算)	備 考
I 収入の部				
基本収入	500,000	529,000	29,000	年会費・新入会費
事業収入	50,000	61,500	11,500	例会参加費
ジェンダーと生活援助 調査事業	0	291,352	291,352	助成金事業報告書・他
雑収入	100,000	159,113	59,113	賛助金・寄付・他
収入計	650,000	1,040,965	390,965	
II 支出の部				
会議費	50,000	54,080	4,080	運営委員会・他会場費
総会費	50,000	42,799	△ 7,201	会場費・賄費・他
事業費	350,000	238,974	△ 111,026	会場費・謝金・他
研究会助成	90,000	90,000	0	3部会×30,000
広報費	250,000	206,538	△ 43,462	会報4回・他
通信費	120,000	142,070	22,070	会報送付4回・他
事務費	100,000	86,994	△ 13,006	消耗品費等
雑費	100,000	118,240	18,240	年会費(東京・京都)賛助金・協賛金・交通費・他
予備費	30,000	0	△ 30,000	
支出計	1,140,000	979,695	△ 160,305	
III 収支差(I - II)	▲ 490,000	61,270	551,270	
前期繰越	1,424,084	1,424,084	1,485,354	
次期繰越	934,084	1,485,354	551,270	

別途積立金 800,000 円

2017年度 監査報告書

高齢社会をよくなる女性の会・大阪 会則IX章二十二条（2）により
代表提出の2017年度収支決算書に基づき、関係帳簿並びに各書類監査の
結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。


2018年4月3日

高齢社会をよくなる女性の会・大阪

会 計 監 査

田中 美智子 

会 計 監 査

秋山 佳子 

高齢社会をよくなる女性の会・大阪

代 表 小 林 敏 子 殿